

おかげさまで70周年、これからも競輪をよろしくお願いたします。

70 KEIRIN 00

開設70周年記念 UTSUNOMIYA WONDERLAND CUP

その瞬間、
風に恋をする...

2019 5/16 THU * 17 FRI * 18 SAT * 19 SUN



平原康多が軸の関東勢!!

開設70周年宇都宮記念「ワンダーランドカップ」が今年は5月16日〜19日の日程で開催される。平原康多、浅井康太、村上義弘のS班3名に、ダービーで決勝に乗った菅田孝道、渡邊雄太、原田研太郎ら全国のトップスターが集結してのシリーズ。季節も身体が動く初夏を迎え、戦いは文字通りヒートアップしよう。

なお、最終日6RではS級プロセブロンも行われる

平原康多が軸の関東勢が、全国各地から集った強敵を迎え撃つ。ダービーではまたも準決4着でビッグ優勝に失敗した平原だが、戦前から話していた「松戸バンク攻略の難しさ」にハマっただけで、調子自体は4月武雄記念から着実に上がってきている。脚を使って中団キープから鋭くまくった初日

特選の走りを見ても、主役を張るにふさわしい。いつも通り、吉澤純平、吉田拓矢を盛り立てながら抜け出しを図る。これまで例年通り、長島大介、金子幸央の機動型に、神山拓弥、神山雄一郎と役者をそろえた地元勢も黙っていない。今期は失格3回でA級陥落の危機が迫る。神山雄は文字通り勝負願いだ。

今年も落車禍に苦しむ浅井康太は、ダービーでは二次予選の1勝のみ。本調子とはさすがに言えないが、戦える状態には仕上げてきた。大一番の後の中

見逃せないのが、中川誠一郎、北津留翼、園田匠と過去3大会の覇者が集った九州勢。中でも怖いのが中川だ。昨年大会では初日に上がり13秒1のバンクレコードを更新して勢いに乗ると、決勝もモッれる展開を豪快にまくった。ダービーでは短走路で流れに乗れず後方に置かれる展開で準決敗退に終わったが、この宇都宮なら快



平原康多

速ぶりを発揮できる。今年の全日本選抜を逃げ切りVの実力を示すか。

村上義弘は、ダービー一次予選を逃げ切った南潤や、ダービーでも連係あった稲垣裕之と

呼応してのレース。村上も2月の落車の影響を引きずった状態だが、ダービー二次予選は石塚輪の先行を利して1勝。南の先制有力なことも展開が向けば逃さない。

キレ味鋭いタテ攻撃が復活し、ダービーでは決勝進出を果

10日では大きな上積みは望めないものの、500走路という舞台はオールラウンドダーブりを発揮しやすいし、ダービーでは先行力を改めてアピールした竹内雄作を目標ならなおのこと走りやすい。やはり有力なV候補だ。

たした原田研太郎。二次予選を逃げ切り、準決は脇本に合わせたのまくりで2着と想通り動けていただけに一発ムードが漂う。ダービーでは負け戦ながら3勝の渡部哲男との四国コンビも侮れない。

渡邊雄太もウイナーズカップに続き、ダービーでも優等と着実にランクアップを遂げる。近藤隆司、和田健太郎ら南関は千葉勢も戦力が整うが、ラインのけん引役として存在感を示そう。最近では冷静なレース運びが光っており、ダービー準決でも好位確保からのまくりで深谷知に迫った。

菅田孝道、佐藤慎太郎はダービー準決に続いての連係。その準決は菅田が内に詰まる苦しい展開からかろうじて3着。佐藤は7着敗退に終わった。だが、最近の佐藤の差し脚のキレは半端ない。全日本選抜の準Vに止まらず、随所でゴール前強烈な伸びを披露している。6周年記念の覇者と当所は手の内に入っているし、あっせんが止まった4月を有効に生かした菅田が後手を踏まなければ一発怖い。

菅田孝道、佐藤慎太郎はダービー準決に続いての連係。その準決は菅田が内に詰まる苦しい展開からかろうじて3着。佐藤は7着敗退に終わった。だが、最近の佐藤の差し脚のキレは半端ない。全日本選抜の準Vに止まらず、随所でゴール前強烈な伸びを披露している。6周年記念の覇者と当所は手の内に入っているし、あっせんが止まった4月を有効に生かした菅田が後手を踏まなければ一発怖い。

中川誠一郎



たした原田研太郎。二次予選を逃げ切り、準決は脇本に合わせたのまくりで2着と想通り動けていただけに一発ムードが漂う。ダービーでは負け戦ながら3勝の渡部哲男との四国コンビも侮れない。

渡邊雄太もウイナーズカップに続き、ダービーでも優等と着実にランクアップを遂げる。近藤隆司、和田健太郎ら南関は千葉勢も戦力が整うが、ラインのけん引役として存在感を示そう。最近では冷静なレース運びが光っており、ダービー準決でも好位確保からのまくりで深谷知に迫った。

菅田孝道、佐藤慎太郎はダービー準決に続いての連係。その準決は菅田が内に詰まる苦しい展開からかろうじて3着。佐藤は7着敗退に終わった。だが、最近の佐藤の差し脚のキレは半端ない。全日本選抜の準Vに止まらず、随所でゴール前強烈な伸びを披露している。6周年記念の覇者と当所は手の内に入っているし、あっせんが止まった4月を有効に生かした菅田が後手を踏まなければ一発怖い。

菅田孝道、佐藤慎太郎はダービー準決に続いての連係。その準決は菅田が内に詰まる苦しい展開からかろうじて3着。佐藤は7着敗退に終わった。だが、最近の佐藤の差し脚のキレは半端ない。全日本選抜の準Vに止まらず、随所でゴール前強烈な伸びを披露している。6周年記念の覇者と当所は手の内に入っているし、あっせんが止まった4月を有効に生かした菅田が後手を踏まなければ一発怖い。

主力メンバー

※2019年5月7日現在

管田 孝道	渡邊 雄太	原田 研太郎	稲垣 裕之	南 潤	吉澤 純平	村上 義弘	浅井 康太	平原 康多
33	24	28	41	21	34	44	34	36
91期 172cm73	105期 174cm75	98期 164cm69	86期 178cm75	111期 172cm74	101期 170cm74	73期 170cm75	90期 179cm75	87期 185cm91
街道	400	400	400	400	400	400	400	500
S1	S1	S1	S1	S1	S1	S1	S1	S1
114.77	116.25	111.90	111.91	111.42	112.45	113.58	117.88	118.60
114.66	112.11	107.56	111.87	107.92	112.13	114.36	118.94	120.06
114.77	115.30	110.32	111.67	111.08	112.44	113.50	118.00	118.40
28日間欠	28日間欠	28日間欠	28日間欠	28日間欠	28日間欠	28日間欠	28日間欠	28日間欠
3月全別	3月全別	3月全別	3月全別	3月全別	3月全別	3月全別	3月全別	3月全別
2月全別	2月全別	2月全別	2月全別	2月全別	2月全別	2月全別	2月全別	2月全別
1月全別	1月全別	1月全別	1月全別	1月全別	1月全別	1月全別	1月全別	1月全別
35日間欠	35日間欠	35日間欠	35日間欠	35日間欠	35日間欠	35日間欠	35日間欠	35日間欠
88	91	88	88	88	89	91	94	94
4	1	5	1	2	3	1	1	3
0	1	0	0	0	0	0	0	0
28	20	32	34	18	16	27	27	12
43	11	62	12	53	9	32	13	5
56	8	62	12	53	9	32	13	5
%	29	%	38	%	50	%	48	%
決着特子	決着特子	決着特子	決着特子	決着特子	決着特子	決着特子	決着特子	決着特子
6	8	12	7	8	11	10	6	9
2	4	5	2	6	9	8	6	7
0	5	1	1	1	1	1	1	1
10	5	12	13	7	4	8	11	18
2	2	4	1	3	3	3	1	1
2	4	7	5	4	5	4	1	8
6	6	8	11	12	14	20	14	15
28	43	56	62	39	53	58	18	32
16	4	207	147	25	6	340	15	6
8	4	157	8	3	3	102	12	2
10	5	114	37	4	4	0	57	2
21	8	527	9	170	34	8	323	4
2650万	2393万	2060万	952万	1278万	1691万	961万	2248万	2214万
1.08.2	1.10.1	1.11.7	1.09.5	1.06.8	1.07.9	1.09.5	1.08.1	1.08.4
捲逃	逃捲	捲逃	捲逃	逃捲	逃捲	自在	自在	自在

宇都宮記念 出場予定選手

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	
SS	村上義弘	京都	73期	113.58	S2	國武耕二	佐賀	66期	94.50	S2	古川貴之	佐賀	93期	98.63	
	平原康多	埼玉	87期	118.60		幸田光博	栃木	67期	97.41		小野裕次	千葉	95期	94.29	
	浅井康太	三重	90期	117.88		紺野哲也	宮城	69期	100.61		二藤元太	静岡	95期	102.82	
S1	神山雄一郎	栃木	61期	107.83		中村淳	栃木	69期	100.32		高間悠平	福井	95期	101.00	
	白戸淳太郎	神奈川	74期	105.72		小橋明紀	青森	73期	93.48		北野 良栄	愛知	95期	95.74	
	佐藤慎太郎	福島	78期	114.81		丸山啓一	静岡	74期	101.76		竹村勇祐	秋田	96期	100.53	
	齋藤登志信	宮城	80期	107.95		三浦穂希	愛知	76期	96.00		若松孝之	三重	96期	97.28	
	坂上樹大	石川	80期	103.44		宮越大	富山	77期	93.73		中田雄喜	福島	97期	99.32	
	合志正臣	熊本	81期	107.71		小野俊之	大分	77期	94.74		近藤寛史	東京	97期	92.50	
	林雄一	神奈川	83期	106.70		平田徹	静岡	78期	95.30		本多哲也	千葉	97期	97.00	
	勝瀬卓也	神奈川	84期	106.28		竹田和幸	岐阜	78期	94.68		松岡篤哉	岐阜	97期	103.95	
	渡部哲男	愛媛	84期	113.75		北川紋部	福井	78期	97.71		松岡孝高	熊本	98期	94.80	
	中川誠一郎	熊本	85期	117.13		浦川尊明	茨城	80期	91.27		石川裕二	茨城	99期	101.54	
	稲垣裕之	京都	86期	111.91		飯嶋則之	栃木	81期	99.28		萱島大介	大分	99期	100.20	
	和田健太郎	千葉	87期	111.21		前反祐一郎	広島	81期	99.57		坂本周輝	青森	100期	101.10	
	園田匠	福岡	87期	112.07		松本大地	熊本	81期	99.33		小原唯志	茨城	101期	102.96	
	高橋陽介	青森	89期	106.89		野村純宏	神奈川	82期	92.77		月森亮輔	岡山	101期	105.54	
	近藤隆司	千葉	90期	108.52		立花成泰	岡山	82期	96.50		山本直	岡山	101期	101.26	
	稲川翔	大阪	90期	106.96		谷津田将吾	福島	83期	92.06		戸田康平	香川	101期	98.47	
	北津留翼	福岡	90期	104.80		小島雅章	埼玉	83期	91.96		嶋津拓弥	神奈川	103期	101.19	
	菅田孝道	宮城	91期	114.77		佐々木孝司	青森	84期	95.65		中島将尊	群馬	105期	100.83	
	神山拓弥	栃木	91期	107.93		渡辺十夢	福井	85期	106.00		副島和人	神奈川	105期	99.27	
	池田良	広島	91期	107.83		吉田勇人	埼玉	86期	100.05		水谷将司	愛知	105期	89.79	
	鈴木裕	千葉	92期	101.75		溪飛雄馬	愛媛	86期	98.96		小笹隼人	京都	105期	102.22	
	武田憲祐	神奈川	93期	101.38		大崎飛雄馬	愛媛	88期	99.88		岸川哲也	大阪	105期	96.05	
	中野彰人	和歌山	93期	107.50		五日市誠	青森	89期	98.92		大矢崇弘	東京	107期	94.44	
	岡光良	埼玉	94期	108.47		松永将	茨城	89期	96.83		島川将貴	徳島	109期	102.92	
	大瀬戸潤一郎	広島	95期	100.68		石塚孝幸	神奈川	89期	99.45		林大悟	福岡	109期	100.90	
	長島大介	栃木	96期	107.93		八尋英輔	福岡	89期	96.33		野口裕史	千葉	111期	106.28	
	原田研太郎	徳島	98期	111.90		高橋雅之	千葉	90期	100.33		河合佑佑	東京	113期	105.14	
	竹内雄作	岐阜	99期	107.68		竹山陵太	宮城	91期	97.54						
	吉澤純平	茨城	101期	112.45		房州輝也	福島	91期	95.67		S1	北野武史	石川	78期	105.64
	金子幸央	栃木	101期	104.90		石川雅望	群馬	91期	95.91			小林大介	群馬	79期	105.86
	渡邊雄太	静岡	105期	116.25		柿沼信也	埼玉	91期	95.78			櫻井正孝	宮城	100期	105.87
	吉田拓矢	茨城	107期	111.10		大川龍二	広島	91期	101.38		S2	西田雅志	広島	82期	102.91
	南潤	和歌山	111期	111.42		木村隆弘	徳島	91期	99.83			下沖功児	宮崎	95期	91.96
	秋原操	三重	51期	91.39		伊藤信	大阪	92期	103.04			佐藤壮	千葉	100期	94.56
	濱口高彰	岐阜	59期	99.06		蓮井祐輝	香川	93期	95.50			高久保雄介	京都	100期	105.59
	星島太	岡山	66期	98.42		阿部兼士	福岡	93期	97.19						

※2019年5月7日現在のデータです。